AsiaNet 95030 （0612）

Terran Biosciencesとコロンビア大学が中枢神経系バイオマーカー・ソフトウエアプラットフォームの全世界独占ライセンス契約締結

【ニューヨーク2022年3月17日PR Newswire＝共同通信JBN】神経・精神疾患の画期的治療薬と技術の開発を専門とするバイオテクノロジー・プラットフォーム企業Terran Biosciences, Inc.（「Terran」）は、コロンビア大学（「コロンビア」）および精神衛生研究財団（Research Foundation for Mental Hygiene）（「RFMH」）との間で、コロンビアが保有する中枢神経系バイオマーカー・ソフトウエアプラットフォームと特許ポートフォリオの全世界での独占的開発権・商業化権取得契約を締結した。

Logo - <https://mma.prnewswire.com/media/1758607/terran_biosciences_Logo.jpg>

この基礎的アルゴリズムは、Guillermo Horga医学博士とClifford Cassidy博士が率いるコロンビア大学の医師、神経科学者、ソフトウエアエンジニアのチームが最初に開発した。この新技術は、統合失調症、パーキンソン病、アルツハイマー病、大うつ病、薬物中毒、心的外傷後ストレス障害（PTSD）など多くの適応症を対象とするいくつかの研究で、既に有望な臨床応用を実証している。

こうしたデータに基づき、TerranはこのアルゴリズムをTerranのクラウドベースのプログラム医療機器（Software as a Medical Device、SaMD）プラットフォームに組み込み、さらなる開発を進めている。Terranは、RFMHとコロンビアでの追加の臨床研究試験のスポンサーとなり、データセット、関心表明、特許ポートフォリオの拡大も行っている。Terranは、神経・精神疾患患者のための非侵襲的で費用対効果の高いソリューションの実現に役立てるため、このプラットフォームの普及を目指している

Terranの最高経営責任者（CEO）であるSam Clark博士は「コロンビアとRFMHのチームは、精神神経医学において重要な脳バイオマーカーの同定と測定に関する非常に難しい問題の解決に役立つ、このソフトウエアプラットフォームの構築に多大な労力を費やしてきた。この研究協力を継続し、この研究をさらに進め、この強力な技術へのアクセスを広げていきたい」とコメントした。

コロンビア大学バゲロス医科大学臨床精神医学准教授のGuillermo Horga博士は「Terranチームとの提携を継続し、この研究をさらに進め、多くの異なる病態や適応症を対象にその能力を探求できることを非常に喜んでいる」と語った。

▽Terran Biosciences, Inc.について

Terranは、神経・精神疾患患者用の治療薬や技術のポートフォリオを開発しているバイオテクノロジー・プラットフォーム企業である。多くのライフサイエンスやテクノロジー投資家に支えられているTerranは、中枢神経系に特化した、テクノロジー対応の医薬品開発プラットフォームを構築、幻覚剤ベースの新たな治療薬を含む数多くの後期段階アセットの開発ペースを加速させている。

▽Terran問い合わせ先

投資家向け

[ir@terranbiosciences.com](mailto:ir@terranbiosciences.com)

メディア向け

[info@terranbiosciences.com](mailto:info@terranbiosciences.com)

ソース：Terran Biosciences, Inc.